取扱説明書

FUNCTIONBOX FX-C

クリーンボックス (不要チラシ入れ)

■ 解錠番号 (お客様のご使用になる解錠番号です)

※このシールが製品に貼ってある場合は、ご使用前に必ず製品からシールをはがしてください。

※入居者の方に必ず本書をお渡しください。

このたびは、FX-C(クリーンボックス)をお買いあげいただきありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をお読みいただき、FX-C(クリーンボックス)の機能をご理解のうえ、
末永くご愛用ください。お読みになったあとは必ず保管してください。

※本書が必要な場合は必要枚数をお申し付けください。

クリーンボックス(不要チラシ入れ)

入居者の方ならどなたでもご利用いただける、不要チラシ入れです
本体上部のスリットから不要なチラシ類を投入してください
一般ゴミは投入しないでください。

錠前の操作方法について

■ myナンバー錠

○ あける(解錠方法)

親番(最初に合わせる番号)を指定方向に回し2回 目盛りに合わせます。
次に子番号(次に合わせる番号)を逆方向へ戻して合わせると解錠されます。

○ しめる

そのまま解錠番号の状態ですべて扉を閉めます。

○ かける

子番号の方向へ1回転以上回します。

(注)1回転以上回さないと子番号を合わせただけで開く場合があります。

※ 番号の位置によっては1回合わせるだけで開く場合があります。
親番号は2回以上合わせても支障ありません。

※ 扉が開いた状態でダイヤルを回さないでください。故障の原因となります。

● 解錠番号シールの見方

表紙に貼られたシールの親番号と子番号が解錠番号です。

○ 施錠できない場合(扉が閉まらない)

ラッチがおき上がった状態では施錠できません。必ず、ラッチが戻っている状態で扉を閉めてくださいラッチがおき上がった状態になっている場合は、指でラッチを押し戻してください。動かない場合は、そので解錠操作をおこない、それからラッチを押し戻してください。

▲ 注意 ラッチがおき上がった状態で扉を強く閉めると錠前が破損することがあります。

○ 錠前が開かない場合

- 1) 指定の回転方向に親番号を2回、必ず目盛りに合わせてください。(番号の位置によっては1回合わせるだけで開く場合があります)
- 2) 子番号は親番号を合わせた回転方向とは逆の方向に1回だけ合わせてください。(1回転以上すると再び施錠されます)
- 3) 郵便物をつめ込みすぎると、開かなくなる場合があります郵便物をつめ込みすぎないように、定期的にお取り出しください。つめ込みすぎて錠前が開かない場合は、投入口から出来るだけ郵便物を取り出し、錠前の施錠部分に隙間を作るようにしてください。

▲ 注意 上記1)~3)までの操作をおこなっても錠前が開かない場合は、弊社へ修理をご依頼ください。ラッチカバーを外して記載以外の操作をすると、更なる故障の原因となります。

注意して頂きたいこと

不要チラシ入れのための専用箱です。

クリーンBOXは不要チラシ入れ専用箱として設計されています。
それ以外の目的に使用しないでください。

清潔にご使用ください。

入居者の方全員がご利用いただける共用設備です。清潔にご使用ください。

開閉時の騒音にご配慮ください。

扉を閉めるときは優しく静かにお閉めください。壁を伝わり、以外と大きな音が隣家へ響きます。特に深夜などは十分にご配慮ください。また、あまり強く乱暴に閉めると扉等の耐久性を弱め、故障の原因ともなります。

扉の開け放しは危険です。

扉を開け放したままにすると、扉が歩行者に当たって大変危険です
開け放しにならないよう、扉を必ず閉めてください。

⚠️ 注意 扉にぶらさがらないでください。

特に子どもの遊びにご注意ください。扉にぶら下がったりすると
扉が変形したり、破損することがあり、大変危険です。

扉を無理に開けないでください。

扉を停止位置以上に無理な力で押ししたり、開けないでください。
扉や丁番等の耐久性を弱め、故障の原因ともなります。

分解・改造はしないでください。

製品破損やケガをする原因になります。

⚠️ 注意 箱の中に閉じ込められると危険です。

特に子どもの遊びにご注意ください。
万が一、子どもが閉じ込められた場合は、すばやく解錠してください。